

—編集部室—

編集部員A (以下、A)：よ～し、今日はもう授業もないし、記事完成させるぞ～！
 編集部員B (以下、B)：A、いつになく張り切ってるねえ。

A：検証したことが終わったからね。スッキリしてるよ！

ん？ なんだろ、この手紙？ らいふすてーじのマスコットキャラのうのちゃん
 で封されてたっぼいけど。センスあるな。

B：ああ、それ？ なんか40kmウォーキング大会の参加券？ が入ってたよ。

A：へえ～ウォーキング大会かあ～。にしても、40kmも歩くのって大変じゃない？

よ～し、ちょっと試してみるか！ こうしちゃられない！ 40km歩いてみるぞ～！

B：え？ ちょっと！ 記事作るんじゃないの……ってもう行っちゃった。

……さすがに今日行くわけじゃないよね？



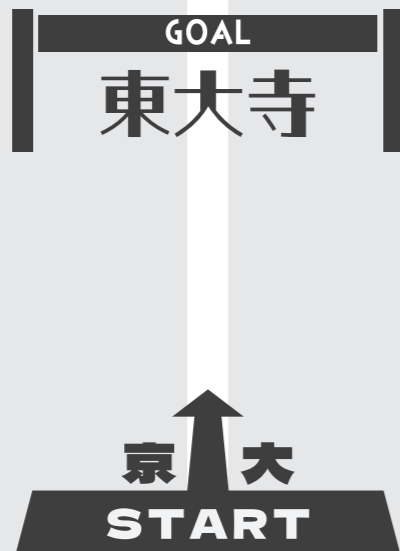
記事執筆者：都月

「40kmウォーキング」の執筆者。らいふすてーじ35周年の2019年度6月号に、「35km歩いてみた」という記事が実は存在するが、本記事はそのパク……じゃなかったオマージュして制作。最初はノリノリで「40km歩くぞ～！」と思っていたが、挑戦当日はかなりビビっていたという事実をここに記しておく。



車・バス
電車 禁止

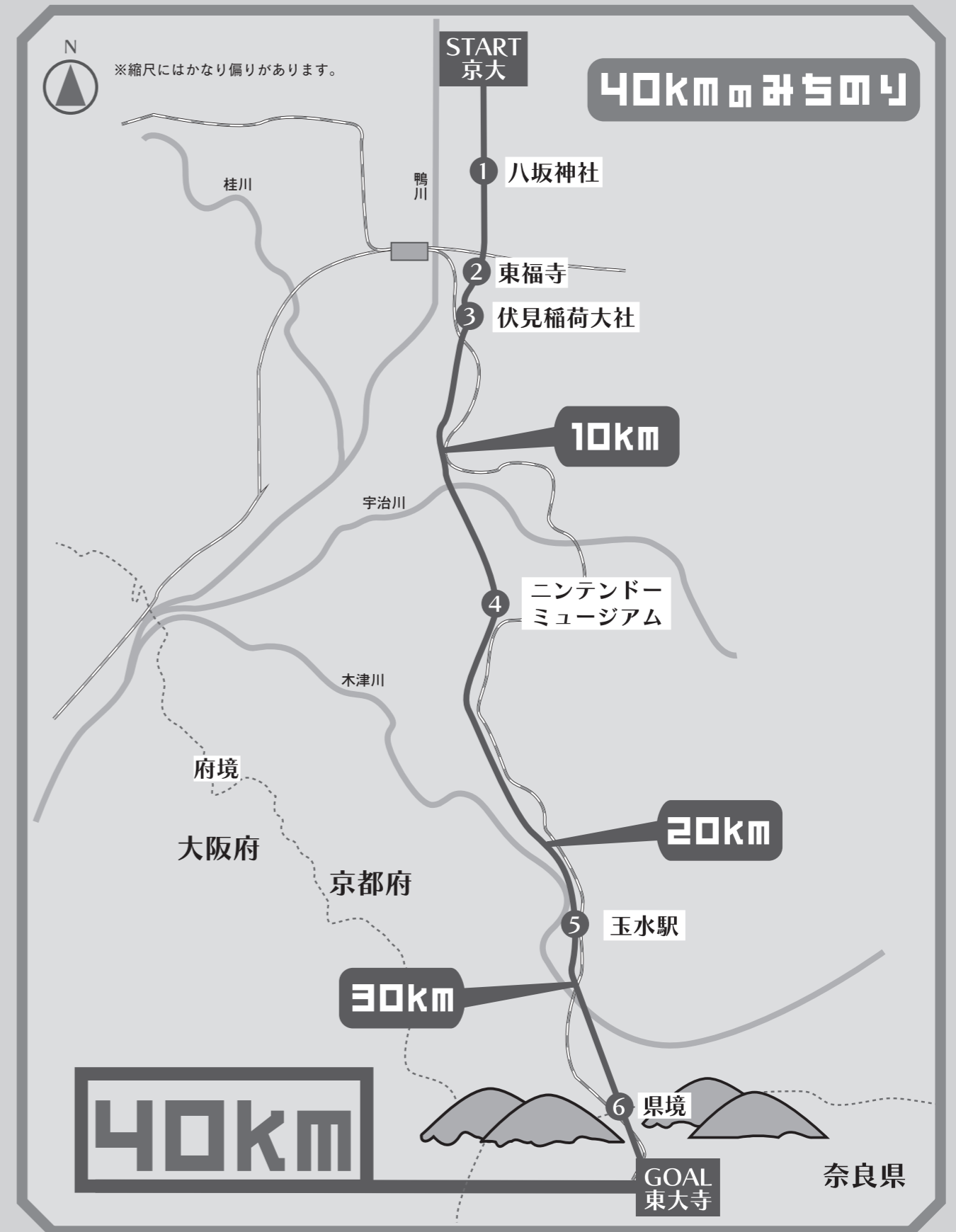
京大を出発！



ゴールは東大寺



徒歩のみ！



はみだし
すてーじ

一人暮らしを始めたときに買った包丁が未だに棚の奥で眠ってます。
 ⇒昔買った泡だて器を発掘して使い始めたばかり。

(農・2 ばいのごみーと)
 (ぜひ眠れる獅子を起こしてあげてください；編)

はみだし
すてーじ

【編集部員紹介】都月：工学部3年生。庶民的な元編集長。困った編集部員をいつも助けてくれた。新入生の勧誘に集中するあまり学部ガイダンスに行き忘れたことがある。

(反省して今年は行きました。)

40km ウォーキング START



07:43

朝8時前に時計台に到着。もっと早く歩き始めるはずだったが、起きた時間が7時半という大失態。幸先の悪いスタートだが、これからどのような旅が待ち受けているのか、ワクワクを内に秘めて歩き出していく。



時計台前

09:04

② 東福寺



JR琵琶湖線を横切り、まもなく見えたのは東福寺。このときには青紅葉が照り映えて見事な情景に。観光客も結構いたかな。ちなみにそろそろ足が痛くなってきた頃。
とはいえ、まだ6kmほどなのでどんどん進むぞ。

08:17

① 八坂神社

徒歩34分、着いた場所は活気あふれる祇園、八坂神社だった。これくらいの距離は歩く人も多いはず。さらに南へ、南へ。



09:23

③ 伏見稲荷大社

伏見稲荷大社は幾重にも連なる千本鳥居が有名。英語が飛び交い、ほんとに日本なのかと疑うほど。ちなみに意外にも足はまだ元気。



昔の街並みが残る奈良街道を歩き続け、城陽市で見つけたのは、ニンテンドーミュージアム。残念ながらまだ営業しておらず。そこには泣く泣く通りすぎる編集部員の姿がただあるだけ。

④ ニンテンドーミュージアム



11:54

⑥ 県境



疲労困憊の中、地形が山がちになってきて絶望していると、京都府と奈良県の県境に到達！すでに両脚には痛みが走っていた。あとちょっとで東大寺だというのに酷くペースダウン。山を下りると、東大寺とおぼしきお寺が見え始めた！

17:17

GOAL!

ついに到着!! 東大寺。およそ10時間に及ぶ大苦闘でした。写真は東大寺の南大門ですが、到着の少し前に閉門してしまい、肝心の大仏は見る事が叶わず。(編集部室にて)
A: いやあー、疲れたけど案外いけるな。
B: お疲れー。ところで記事は?
A: あ……忘れてた。



14:31

⑤ 玉水駅



もうどれだけ歩いたか分からないが、ある駅にたどり着いた。やたら綺麗でスタイリッシュな玉水駅。つい見入ってしまったAは、最短ルートを通らず、わざわざ駅まで歩いて写真を撮影。

18:16